

トレチノインクリームについて

トレチノインはビタミンAの誘導体で、難治性のニキビやシワ、一部のシミにも効果が認められ、多くの患者さんに皮膚の若返り治療薬として使用されています。化粧品などにもビタミンA誘導体であるレチノールなど成分が含まれていますが、トレチノインと比べ非常にききめが弱く、効果が出にくいです。

トレチノインの皮膚に対する作用

1. 角層をはがす
2. 表皮の細胞分裂を促進し、皮膚再生を促す
3. 皮脂腺の働きを抑え、皮脂分泌を減らす
4. 真皮のコラーゲン生成を促し、皮膚の小じわを改善させる
5. 表皮内でヒアルロン酸の分泌を高め、皮膚の潤いを保つ



朝のお手入れ

- ①トレチノインクリームを洗顔で落とし、化粧水を使用して下さい。
- ②患部のみ綿棒でトレチノインクリームを薄く塗ります。この時、クリームを患部以外に塗り広げないよう注意してください。
- ③2～3分置いて、ハイドロキノンクリームを重ね塗ります。
- ④日焼け止めを顔全体にしっかり塗布してから、普段通りのメイクをなさってください。



夜のお手入れ

- ①クレンジングでメイク汚れを落とし、優しく泡立てた石鹸や洗顔フォームなど洗顔料で洗顔し、化粧水を使用して下さい。
- ②患部のみ綿棒でトレチノインクリームを薄く塗ります。この時、患部以外に塗り広げないよう注意してください。
- ③2～3分置いて、ハイドロキノンクリームを重ね塗ります。
- ④残りの部分に美容液、クリームを塗布してください。

使用上のご注意

- トレチノインクリームはデリケートな薬剤です。冷蔵保存し、1～2回月以内に使い切ります。
- トレチノインクリームの使用を続けるうちに患部が発赤して皮膚がむけたり、痛みが出現することがありますが、効果が出現している症状ですので心配はいりません。我慢できる範囲でしたら、続けましょう。我慢できない場合は、1日おきにするなど外用回数を減らして調整してください。
- 長期間に渡って使用するとお肌に耐性ができてしまうため、医師の指導に従って4～8週間使用すたのち、1ヶ月程の休薬期間を設ける場合もあります。
- トレチノインに含まれるビタミンAには、多量摂取した場合に催奇形性の可能性があります。妊娠中、またはその可能性がある方、授乳中の方は使用を控えてください。

